

資料編 1 単元の評価規準及び指導と評価の計画

	内容のまとめりごとの評価規準	単元の評価規準	学習活動における具体的評価規準
ア	アメリカ合衆国に対する関心を高め、その調査に意欲的に取り組み、アメリカ合衆国の地域的特色をとらえようとしている	<ul style="list-style-type: none"> アメリカ合衆国に対する関心が高まっている。 アメリカ合衆国に関する地図や統計その他の資料を用いて調査に意欲的に取り組んでいる。 アメリカ合衆国の地理的事象から見いだした課題を基にアメリカ合衆国の地域的特色をとらえようとしている。 	<p>アメリカ合衆国の地理的事象から調査の視点を見いだし、それをワークシートに記入している。</p> <p>課題を追究するための調査に意欲的に取り組んでいる。</p> <p>課題を追究するための調査に意欲的に取り組んだ際の自分の意欲や関心などの状況をワークシートの「自己評価」の欄に記入している。</p> <p>アメリカ合衆国の地理的特色を踏まえて日本とのかかりについて考えたことをワークシートに記入している。</p>
イ	アメリカ合衆国地理的事象から課題を見いだし、それを環境条件や人々の営みなどと関連付けて多面的・多角的に追究するとともに、国家規模の地域的特色をとらえる視点や方法を考察している。	<ul style="list-style-type: none"> アメリカ合衆国の諸事象を位置や空間的な広がりとのかかわりでとらえ、地理的事象とし見いだししている。 アメリカ合衆国の地理的事象を基にして適切な課題を設定している。 アメリカ合衆国の地理的事象を基にして設定した課題を、地域の環境条件や他地域との結び付きなどと人間の営みとのかかわりに着目して多面的・多角的に考察している。 国家規模の地域的特色をとらえる課題を追究するための視点や方法を考察し、適切に選択している。 	<p>アメリカ合衆国について集めたさまざまな情報を他の地域と比較し、一般的共通性や地方的特殊性をワークシートに記入している。</p> <p>アメリカ合衆国について集めたさまざまな情報から見いだした一般的共通性や地方的特殊性を基にアメリカ合衆国の特色をとらえるための課題を設定し、それをワークシートに記入している。</p> <p>地域の環境条件や他地域との結び付きなどと人間の営みとのかかわり(地域的特色をとらえる視点)に着目して課題にかかわる地理的事象を成り立たせている背景や要因を予想し、それをワークシートに記入している。</p> <p>予想を検証するための調査計画をワークシートに記入している。</p> <p>地域の環境条件や他地域との結び付きなどと人間の営みとのかかわりに着目して予想を検証し、その過程や結果を発表用の資料にまとめている。</p> <p>自他のグループの発表をアメリカ合衆国の特色を鮮明にとらえているかどうかという観点から評価し、その内容を発表記録表の「自己評価」欄と「相互評価」欄に記入している。</p> <p>授業で使われなかったアメリカ合衆国に関する資料を基に、その地域的特色を追究し考察させるペーパーテストに対して、地域の環境条件や他地域との結び付きなどと人間の営みとのかかわりに着目して解答している。</p>
ウ	アメリカ合衆国に関する地図や統計その他の資料を収集し、学習に役立つ情報を適切に選択して活用するとともに、アメリカ合衆国の地域的特色を追究し考察した過程や結果をまとめたり、発表したりしている。	<ul style="list-style-type: none"> アメリカ合衆国に関する地図や国家単位の統計その他の資料を収集している。 アメリカ合衆国の地域的特色をとらえるために、地図の読み取り、統計のグラフ化や地図化などを通して学習に役立つ情報を適切に選択して活用している。 アメリカ合衆国の地域的特色を追究し考察した過程や結果を地図化したり報告書などにまとめたり発表したりしている。 	<p>アメリカ合衆国に関して収集した情報を白地図やワークシートに記入している。</p> <p>地図帳や統計資料から読み取った情報を絵や記号を用いて、地域区分図や分布図を描いている。</p> <p>課題を追究するために収集した情報をワークシートに記入している。</p> <p>調査の結果を地図やグラフなどに表し、予想の検証に役立つ情報を選択して発表用の資料を作成している。</p> <p>アメリカ合衆国の特色に関する課題を追究し考察した過程や結果を地図やグラフなどを活用して発表している。また、自他のグループの発表をわかりやすく説明しているかどうかという観点から評価し、その内容を発表会記録表の「自己評価」欄と「相互評価」欄に記入している。</p>
エ	アメリカ合衆国の地域的特色とともに、国家規模	<ul style="list-style-type: none"> 地域の環境条件や他地域との結び付きなどと人間 	<p>学習の結果理解した内容として、地域の環境条件や他地域との結び付きなどと人間の営みとのか</p>

社会的 事象に ついて の知識 ・理解	の地域的特色をとらえる 視点や方法などを理解 し、それらの知識を身に 付けている。	の営みとのかかわりに着 目してとらえたアメリカ 合衆国の地域的特色を理 解し、その知識を身に付 けている。 ・国家規模の地域的特色を 地図や統計その他の資料 を用いてとらえる視点や 方法、地理的なまとめ方 や発表の方法を理解し、 その知識を身に付けてい る。	わりに着目してとらえたアメリカ合衆国の特色を ワークシートに記入している。 学習の結果理解した内容として、国家規模の地域 的特色を地図や統計その他の資料を用いてとらえ る視点や方法などをワークシートに記入してい る。 地域の環境条件や他地域との結び付きなどと人間 の営みとのかかわりに着目してとらえたアメリカ 合衆国の特色について理解し身に付けた知識を問 うペーパーテストに解答している。 国家規模の地域的特色を地図や統計その他の資料 などに着目してとらえる視点や方法などについて 理解し身に付けた知識を問うペーパーテストに解 答している。
---------------------------------	--	--	---

	学習活動における具体の 評価規準	「十分満足できる」状況（A）を実現し ていると判断した生徒の具体的な状況例	「努力を要する」状況（C）と 評価した生徒への指導の手だて
ア 社会 的 事 象 へ の 関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	アメリカ合衆国の地理的事 象からの調査の視点を見い だし、それをワークシート に記入している。 課題を追究するための調査 に意欲的に取り組んでいる。 課題を追究するための調査 に意欲的に取り組んだ際の 自分の意欲や関心などの状 況をワークシートの「自己 評価」の欄に記入している。 アメリカ合衆国の地理的事 象を踏まえて日本とのかか わりについて考えたことを ワークシートに記入してい る。	ワークシートの記入内容から、アメリカ 合衆国に関する事象から調査の視点を複 数見いだしていることが判断できた。 課題を追究するための情報を調査計画に 沿って収集しており、さらに追究に役立 つ情報を地図や統計その他の資料から収 集しようとしていると判断できた。 ワークシートの「自己評価」欄の記入内 容から、地図や統計その他の資料から進 んで情報を収集するなど調査に意欲的取 り組んでおり、さらにアメリカ合衆国に 関する事象を注意深く考察するなど関心 が高まっていることが判断できた。 ワークシートの記入内容から、アメリカ 合衆国の特色を踏まえて日本とのかかわ りについて具体的な提案しようとしてい ることが判断できた。	口絵の写真や風景の写真などから アメリカ合衆国の生活の様子を考 えるなどして、生徒自ら調査の視 点を見いださせる。 グループで立てた調査計画を再確 認させ、課題を追究するための資 料や収集方法について具体的なア ドバイスを行う。 課題を追究するための調査に取り 組んだ際の自分の意欲や関心が低 かったのはなぜかを考えさせると ともに、課題の設定の仕方、有用 資料や収集方法などについて再検 討させる。 追究の結果明らかになったアメリ カ合衆国の特色について自他のグ ループの発表内容を再確認させ、 それらを踏まえて日本とのかかわ りについて考えさせる。
イ 社会 的 な 思 考 ・ 判 断	アメリカ合衆国について集 めたさまざまな情報を他の 地域と比較し、一般的共通 性や地方的特殊性をワーク シートに記入している。 アメリカ合衆国について集 めた様々な情報から見いだ した一般的共通性や地方的 特殊性を基にアメリカ合衆 国の特色をとらえるための 課題を設定し、それをワーク シートに記入している。 地域の環境条件や他地域と の結び付きなどと人間の営 みとのかかわり（地域的特 色をとらえる視点）に着目 して課題にかかわる地理的 事象を成り立たせている背 景や要因を予想し、ワーク シートに記入している。 予想を検証するための調査 計画をワークシートに記入 している。 地域の環境条件や他地域と の結び付きなどと人間の営 みとのかかわりに着目して	ワークシートの記入内容から、アメリカ 合衆国に関する事象を比較し一般的共通 性や地方的特殊性を見いだしており、さ らに諸事象を位置や空間的な広がりとの かかわりでとらえていることが判断でき た。 ワークシートの記入内容から、アメリカ 合衆国に関する事象を一般的共通性や地 方的特殊性の視点から比較し関連付け て、アメリカ合衆国の特色をとらえるた めの課題を設定していることが判断でき た。 ワークシートの記入内容から、地域の環 境条件や他地域との結び付きなどと人間 の営みとのかかわりに着目して、さらに 他地域と比較したり時間的経過を考慮し たりして、課題にかかわる地理的事象を 成り立たせている背景や要因を予想して いることが判断できた。 ワークシートの記入内容から、予想を検 証するための様々な方法を考え、それら の中から選択して具体的かつ効率的な調 査計画を立てていることが判断できた。 発表用の資料の内容から地域の環境条件 や他地域との結び付きなどと人間の営 みとのかかわりに着目して、さらに他地域	アメリカ合衆国に関する事象を再 度注意深く考察させ、地理的事象 を空間的な規則性や傾向性、など に着目して読み取らせる。 アメリカ合衆国に関する一般的共 通性や地方的特殊性についての自 他の発表内容を再確認させ、それ らを基にアメリカ合衆国の特色を とらえるための課題を考えさせる。 アメリカ合衆国の特色をとらえる ための視点にはどのようなものが あるかを再確認させ、それらに着 目して自分たちのグループで設定 した課題にかかわる地理的事象を 成り立たせている背景や要因を予 想させる。 自分たちのグループではどのよう な課題に対してどんな予想を立て たかを再確認させ、その予想を検 証するためにはどんな資料をどの ように収集すればよいかを具体的 に考えさせる。 アメリカ合衆国の特色をとらえる ための視点にはどのようなものが あるかを再確認させ、それらを踏

	<p>予想を検証し、その過程や結果を発表用の資料にまとめている。</p> <p>自他のグループの発表がアメリカ合衆国の特色を鮮明にとらえているかどうかという観点から評価し、その内容を発表記録表の「自己評価」欄と「相互評価」欄に記入している。</p> <p>授業で使われなかったアメリカ合衆国に関する資料を基に、その地域的特色を追究し考察させるペーパーテストに対し、地域の環境条件や他地域との結び付きなどと人間の営みとのかかわりに着目して解答している。</p>	<p>と比較したり時間的経過を考慮したりして、予想を検証していると判断できた。</p> <p>発表会記録表の「自己評価」の欄と「相互評価」欄の記入内容から、自他のグループの発表からアメリカ合衆国の特色を鮮明にとらえている内容を見いだしており、さらにそのように考えた理由を追究の視点や方法を踏まえながら指摘していると判断できた。</p> <p>ペーパーテストの解答状況から、地域の環境条件や他地域との結び付きなどと人間の営みとのかかわりに着目して、さらに他地域と比較したり時間的経過を考慮したりして、出題されたアメリカ合衆国の地域的特色を追究し考察していることが判断できた。</p>	<p>まえて予想を検証するにはどのような調査が必要となるかを検討させる。</p> <p>自他のグループの発表内容を再確認させ、それらの中でアメリカ合衆国の特色を鮮明にとらえているものはどれかを考えさせる。</p> <p>個別に授業で考察した内容を整理させ、再度ペーパーテストの問題を解かせる。</p>
ウ 資料 活用 の 技 能 ・ 表 現	<p>アメリカ合衆国に関して収集した情報を白地図やワークシートに記入している。</p>	<p>ワークシートの記入内容から、アメリカ合衆国に関する情報を収集しており、さらに地図や国家単位の統計その他の資料を収集していることが判断できた。</p>	<p>地域的特色をとらえるための基本的な視点を再度指導し、必要となる情報の種類や収集方法について考えさせる。</p>
	<p>地図帳や統計資料から読み取った情報を絵や記号を用いて地域区分図や分布図を描いている。</p>	<p>アメリカ合衆国の地域的特色をとらえるために地図の読み取り、統計のグラフ化や地図化など表現方法を工夫していると判断できた。</p>	<p>地図化やグラフ化ができなかった理由を確認した上で、表現方法について再度指導し、作成させる。</p>
	<p>課題を追究するために収集した情報をワークシートに記入している。</p>	<p>ワークシートの記入内容から、課題を追究するための情報を調査計画の沿って収集しており、さらに追究に役立つ情報を適切に選択して活用していることが判断できた。</p>	<p>課題を追究するために必要となる情報の種類やその収集方法についてアドバイスを行い、必要な情報を再度収集させる。</p>
	<p>調査の結果を地図やグラフなどに表し、予想の検証に役立つ情報を選択して発表用の資料を作成している。</p>	<p>発表用の資料の内容から、調査の結果を地図やグラフなどに表し、それらと比較し関連付けて、予想の検証に役立つ情報を選択して発表用の資料を作成していると判断できた。</p>	<p>調査の結果を地図やグラフなどに表す方法や地図やグラフなどから予想の検証に役立つ情報を選択する方法についてアドバイスを行い、発表用の資料を作成させる。</p>
	<p>アメリカ合衆国の特色に関する課題を追究し考察した過程や結果を地図やグラフなどを活用して発表している。また、自他のグループの発表をわかりやすく説明しているかどうかという観点から評価し、その内容を発表記録表の「自己評価」欄と「相互評価」欄に記入している。</p>	<p>アメリカ合衆国の特色に関する課題を追究し考察した過程や結果を地図やグラフなどを活用して発表しており、さらに聞き手に注目させる発表方法を工夫していると判断できた。</p>	<p>自分たちのグループはアメリカ合衆国の特色を明らかにするために、どのような予想を立て、それをどのような方法で追究し、その結果何が検証できたのかを再度整理させるとともに、地図やグラフなどの活用方法について再確認させる。</p>

工 社 会 的 事 象 に つ い て の 知 識 ・ 理 解	<p>学習の結果理解した内容として、地域の環境条件や他地域との結び付きなどと人間の営みとのかかわりに着目してとらえたアメリカ合衆国の特色をワークシートに記入している。</p>	<p>ワークシートの記入内容から、アメリカ合衆国の特色について地域の環境条件や他地域との結び付きなどと人間の営みとのかかわりに着目して理解しており、さらに他地域と比較したり時間的経過を考慮したりして理解していると判断できた。</p>	<p>個別にこの単元の学習内容を整理させ、アメリカ合衆国の特色についてまとめさせる。</p>
	<p>学習の結果理解した内容として、国家規模の地域的特色を地図や統計その他の資料を用いてとらえる視点や方法などをワークシートに記入している。</p>	<p>ワークシートの記入内容から、国家規模の地域的特色を地図や統計その他の資料を用いてとらえる視点や方法を理解していると判断できた。</p>	<p>個別にこの単元の学習内容を整理させ、国家規模の地域的特色をとらえる視点や方法などについてまとめさせる。</p>
	<p>地域の環境条件や他地域との結び付きなどと人間の営みとのかかわりに着目してとらえたアメリカ合衆国の特色について理解し身に付けた知識を問うペーパーテ</p>	<p>ペーパーテストの解答状況から、アメリカ合衆国の特色について地域の環境条件や他地域との結び付きなどと人間の営みとのかかわりに着目して理解し、その知識を身に付けており、さらに他地域と比較したり時間的経過を考慮したりして理</p>	<p>個別にこの単元の学習内容を整理させ、アメリカ合衆国の特色についてまとめさせる。</p>

ストに解答している。	解し、その知識を身に付けていると判断できた。	
国家規模の地域的特色を地図や統計その他の資料などに着目してとらえる視点や方法などについて理解し身に付けた知識を問うペーパーテストに解答している。	ペーパーテストの解答状況から、国家規模の地域的特色を地図や統計その他の資料を用いてとらえる視点や方法を理解し、その知識を身に付けており、さらに地理的なまとめ方や発表の方法を理解し、その知識を身に付けていると判断できた。	個別にこの単元の学習内容を整理させ、国家規模の地域的特色をとらえる視点や方法などについてまとめさせる。

指導と評価の計画（全9時間予定）

過程	時間	主な学習活動・内容	形態	評価項目（評価方法）
		なぜ、アメリカ合衆国と日本は関係が深いのだろうか。		
つかむ	1	<ul style="list-style-type: none"> アメリカ合衆国について知っていることをカードに記入し、発表する。 収集した地理情報を地域との関連でいくつかの項目を設定し、分類・整理する。 整理されたカードを基にアメリカ合衆国と日本とのかかわりについて話し合う。 	一斉	<ul style="list-style-type: none"> アメリカ合衆国について知っていることを進んで発表しようとしている。（発表） 日本には見られない「多様性」があることに気付くことができる。（発表）
	2	<p>【見通し1】</p> <ul style="list-style-type: none"> コンセプトマップをつくり、アメリカ合衆国に対する自分の考えを整理する。 地域を調べる基本的な視点を確認し、関連性について意見交流をする。 	個人	<ul style="list-style-type: none"> 自分なりの視点で関連付けができ、アメリカ合衆国に対する自分の考えを整理することができる。（コンセプトマップ・交流）
追究する	3	<ul style="list-style-type: none"> アメリカ合衆国について集めたさまざまな情報から見いだした共通性や特殊性を発表する。 自他の発表内容を基に、アメリカ合衆国の特色をとらえるための課題を設定する。 学級全体で適切な課題を複数設定し、課題ごとにグループを編成する。 	一斉	<ul style="list-style-type: none"> 疑問に思ったことや気付いたことを基に課題を設定することができる。（ワークシート）
	4	<ul style="list-style-type: none"> 課題を追究するための視点を考え、課題にかかわる背景や要因を予想し、追究するための方法を考える。 課題を追究するための情報を収集する。 	グループ	<ul style="list-style-type: none"> 地域の環境条件や人間の営みとのかかわりに着目して課題にかかわる背景や要因を予想することができる。（ワークシート） 課題の追究に必要な地図、統計資料などを選択し活用することができる。（ワークシート）
	5	<p>【見通し2】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分なりに関連付けて追究した結果をコンセプトマップにまとめ、意見の交流をする。 	個人グループ	<ul style="list-style-type: none"> まとめたコンセプトマップを基に新たな関連性や調べ方について考えることができる。（コンセプトマップ・交流）
	6	<ul style="list-style-type: none"> アメリカ合衆国に関する課題を追究し考察した過程や結果をまとめる。 		<ul style="list-style-type: none"> 課題を解決するために、地図やグラフなどを描いて役立つ情報を選択し、発表用資料にまとめることができる。（発表用資料の内容）
まとめる	7	<ul style="list-style-type: none"> アメリカ合衆国の特色に関する課題を追究し考察した過程や結果を発表したり、発表を聞いて質問をしたりする。 発表を聞いて、アメリカ合衆国の特色とそれを追究するためのより明確な視点や方法を考える 	一斉	<ul style="list-style-type: none"> アメリカ合衆国の特色に関する課題を追究し考察した過程や結果を地図やグラフを活用して分かりやすく発表することができる。（発表） 友達の意見を聞いたり、発表用資料を見たりして自分の考えをさらに広げ、深める。（発表）
	8	<p>【見通し3】</p> <ul style="list-style-type: none"> 追究してきたアメリカ合衆国の特色を自分たちの生活と結び付けて考え、コンセプトマップにまとめる。 コンセプトマップにまとめたことを基に、アメ 	個人グループ	<ul style="list-style-type: none"> 地域における特色は、人々の生活と深いかわりがあることに気付くとともに他の地域との結びつきがあることが分かる（コンセプトマップ・交流）
	9	<ul style="list-style-type: none"> 今回の学習を振り返り、今後のアメリカ合衆国と日本とのかかわりについて考えるとともに、国家規模の地域的特色をとらえる視点や方法を整理する。 	一斉	<ul style="list-style-type: none"> アメリカ合衆国と日本とのかかわりについて自分なりの考えを構築することができる。（ワークシート）

資料編 2 指導案とコンセプトマップ(見通し1)

本時の学習(9時間予定の第2時)

1 ねらい

アメリカ合衆国について集めたさまざまな情報を、自分なりの視点で関連付けたコンセプトマップをつくり、アメリカ合衆国に対する自分の考えを整理することができる。

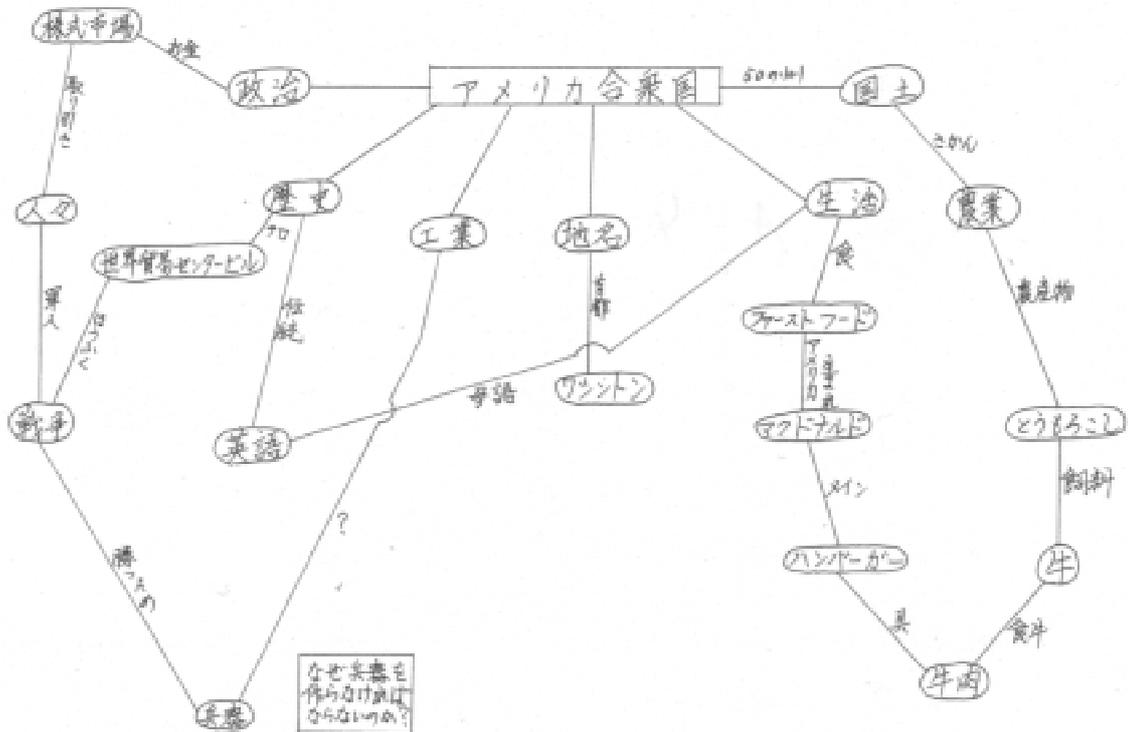
2 準備

教科書「中学校の地理」(帝国書院) 地図帳「中学校社会科地図」(帝国書院)
地理基本用語集(吉野教育図書) ワークシート(交流メモ) コンセプトマップ

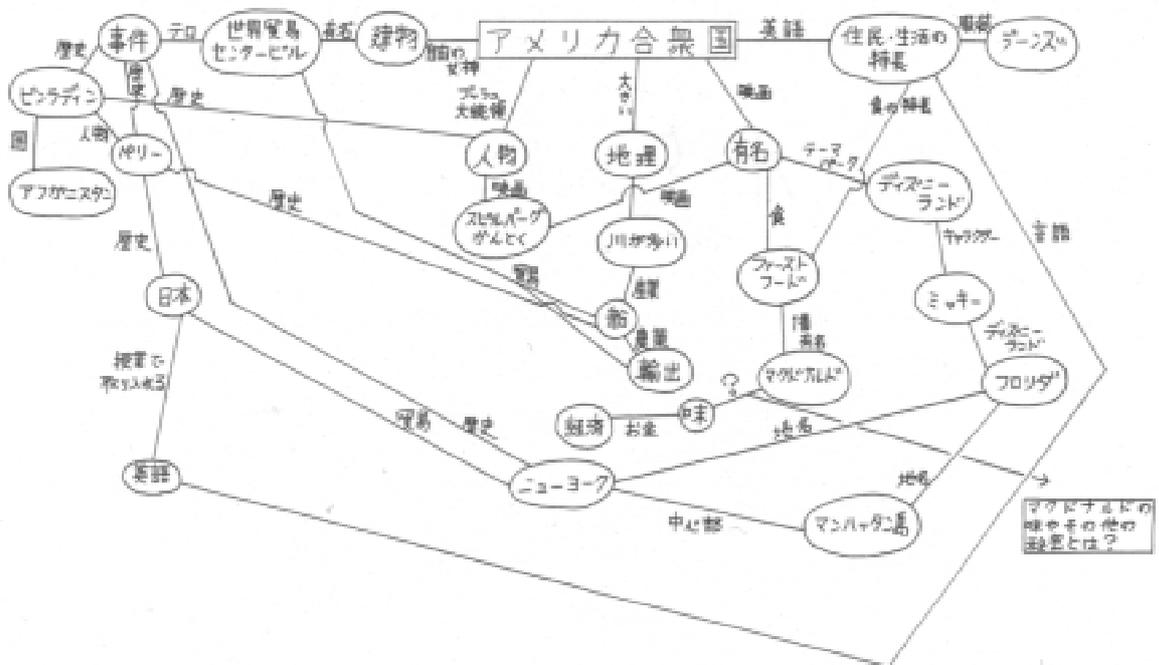
3 展開

学 習 活 動	時間	教師の支援および留意点	評価項目
○分類・整理されたアメリカ合衆国の情報について、関連性や調べ方を考える。	5	○アメリカ合衆国について収集した一つ一つの情報には、多くの要素が含まれていることを助言する。 情報量の少ない生徒には、「中国」の学習を想起させ調べる視点を押さえる。	
○整理せれたカードを基にアメリカ合衆国についてのコンセプトマップをつくる。 予想される生徒の意見 ・50の州 ・農産物 ・食 ・英語	20	○地域を調べる基本的な視点を確認し、記入の仕方について説明する。 ○自分なりの視点で関連付けた理由を予想し、作業につながるようにする。 関連性が見いだせない生徒には、教科書を参考にして関連する情報を選択させ、その理由を考えるように促す。	
○コンセプトマップについて、疑問に思ったことや気付いたことをグループで話し合う。	10	○意見の交流をすることで、自分の考えを整理する。 ○新たな発見や調べ方で参考になったことなどは、メモとして残すことを指示する。	《思・判》 ○自分なりの視点で関連付けができ、アメリカ合衆国に対する自分の考えを整理することができる。 (コンセプトマップ・交流)
○自己課題について考えるとともに解決の方法について計画を立てる。	10	○課題を設定させるために、関連付けた理由の見直しを助言する。 ○課題解決の方法や有用資料についても考えられるよう工夫する。	
○自己課題や解決の方法を振り返る。	5	○計画に無理がないか確認するために、友達との比較を行う。	

地理的事象に対する自分の考えを整理したコンセプトマップ
資料1の全体 A男



資料2の全体 B子



資料編 3 指導案とコンセプトマップ(見通し2)

本時の学習(9時間予定の第5時)

1 ねらい

自分なりに関連付けて追究した結果をコンセプトマップにまとめ、アメリカ合衆国の地域的特色をとらえる明確な視点や方法に気付くことができる。

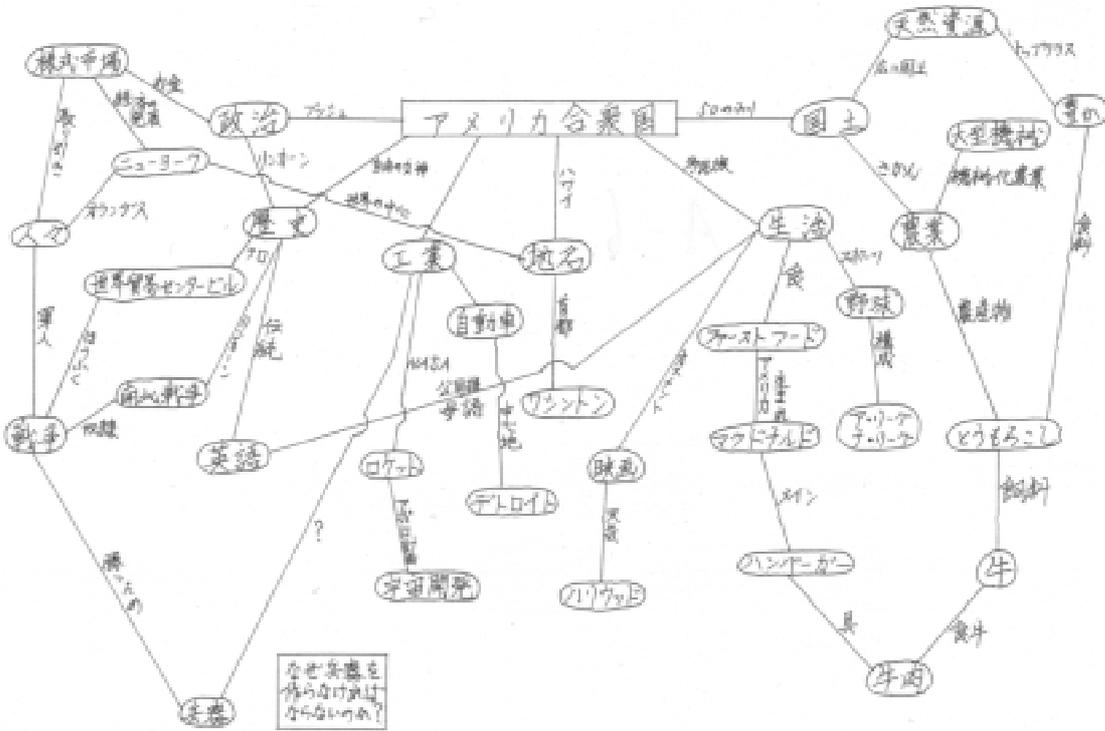
2 準備

教科書「中学校の地理」(帝国書院) 地図帳「中学校社会科地図」(帝国書院)
地理基本用語集(吉野教育図書) ワークシート(交流メモ) コンセプトマップ

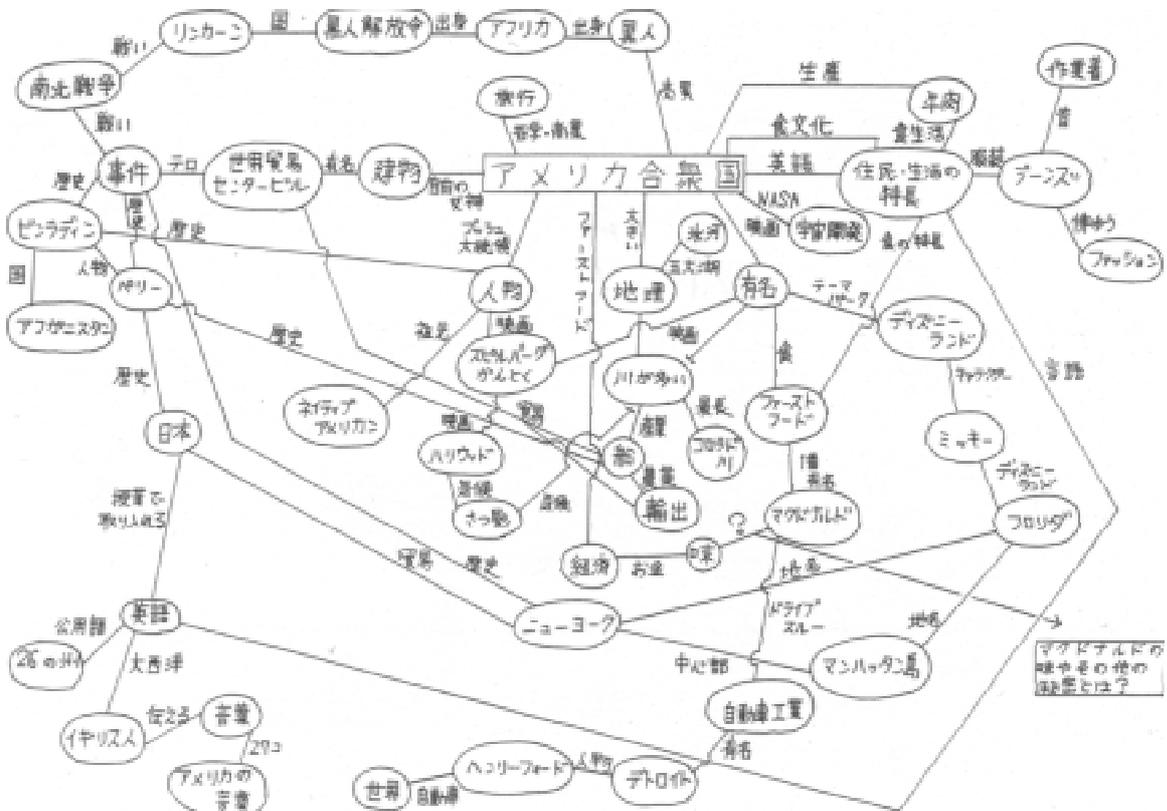
3 展開

学 習 活 動	時間	教師の支援および留意点	評価項目
○アメリカ合衆国を調べるために用いた資料を整理する。	10	○アメリカ合衆国の国土や環境条件、人々の生活、他地域との結び付きというような観点で整理する。 ○資料の示す事実だけでなく、なぜアメリカ合衆国で見られるのか考えるように促す。	
○アメリカ合衆国について調べて分かったことをコンセプトマップにまとめる。 予想される生徒の意見 ・広い国土 ・多民族 ・食文化 ・ファーストフード	15	○農業や工業についても見方や考え方の違いから別の関連付けがあることを説明として加える。 ○新たな地理情報や別の関連性が明示できるように資料の活用を促す。 記入の少ない生徒には、もう一度資料に目を向けさせ、情報の整理をする。	
○アメリカ合衆国についてまとめたコンセプトマップを基に、環境条件や人々の生活に着目してグループで話し合う。	10	○不明な点や自分の考えの矛盾に気付くような場の工夫を考える。 ○説明の仕方においては自分の調べ方に主眼を置き、結果を明確に伝えるように指示する。 ○意見を聞くときには、自分の考えと比較しながら聞くように助言する。	《知・理》 ○アメリカ合衆国の地域的特色を地図や統計その他の資料を用いてとらえる視点や方法を理解することができる。 (コンセプトマップ・交流)
○全体発表のための資料について考える。 (資料づくりの方法や分担)	10	○地図やグラフなどに表し、分かりやすい発表用資料を工夫する。 ○分かりやすく説明するための情報を適切に選択して活用させ、発表に向け意識を高める。	
○発表用資料の内容を点検する。	5	○統計のグラフ化や地図化などを通して、アメリカ合衆国の何が見えてくるのか考えるよう助言する。	

自分なりに地理的事象を関連付けて
 追究した結果をまとめたコンセプトマップ
 明確な視点をもってとらえた A男



明確な視点をもってとらえた B子



資料編 4 指導案とコンセプトマップ(見通し3)

本時の学習(9時間予定の第8時)

1 ねらい

アメリカ合衆国における特色は、人々の生活と深いかかわりがあることに気付くとともに、他の地域との結び付きがあることが分かる。また、再構成したコンセプトマップを基に日本とのかかわりについて自分の考えを深めることができる。

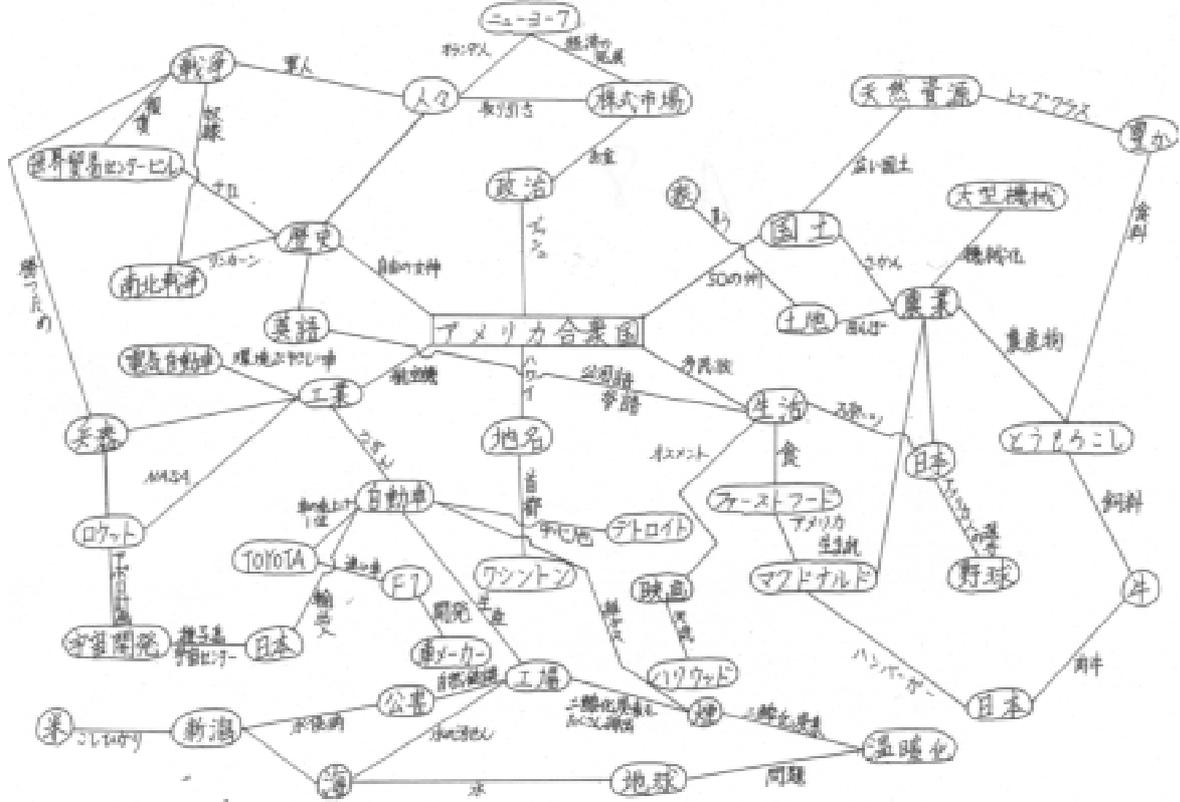
2 準備

教科書「中学校の地理」(帝国書院) 地図帳「中学校社会科地図」(帝国書院)
地理基本用語集(吉野教育図書) ワークシート(交流メモ) コンセプトマップ

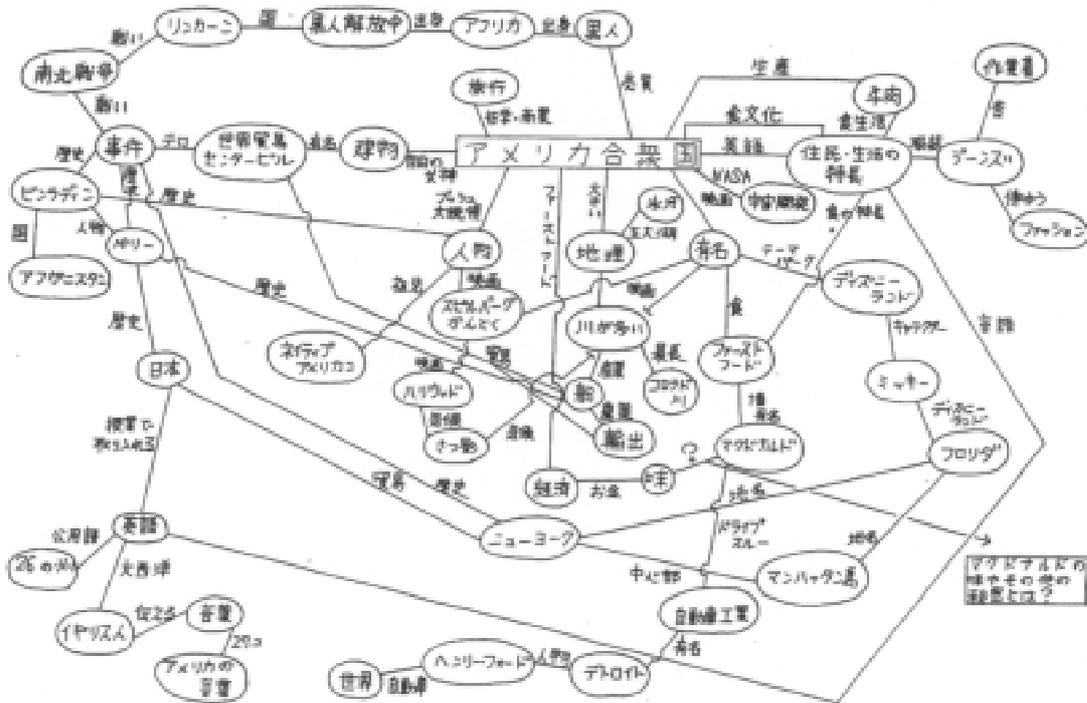
3 展開

学 習 活 動	時間	教師の支援および留意点	評価項目
○アメリカ合衆国の特色に関する発表を聞いて分かったことについて考える。	5	○アメリカ合衆国の特色を自分たちの生活と結び付けて考えるように指示する。 ○アメリカ合衆国の特色を他地域と比較しながら聞くようにする。	
○自分たちの生活とアメリカ合衆国の特色を関連付けてコンセプトマップに再構成する。	20	○アメリカ合衆国における特色は、そこに住む人々の生活と深いかかわりがあることに気付かせる。 ○日本との結び付きが強く、相互に関係し合っていることをコンセプトマップを通して気付かせたい。 日本とアメリカ合衆国に共通することを挙げ、比較させながらかかわりについて考えるように助言する。	
○再構成したコンセプトマップを基に、日本とアメリカ合衆国とのかかわりに着目して話し合う。	20	○アメリカ合衆国の特色を踏まえて、自分たちの生活についてどのように考えているかをワークシートを利用してまとめてみる。 ○友達の意見と比較することで自分の考えをさらに広げ、深めさせるとともに互いのよさを認め合えるような話し合いを工夫する。	《思・判》 ○アメリカ合衆国の特色は、日本人の生活と関係が深いことに気付くとともに、諸外国とも関係を持ちながら成り立っていることを考えることができる (コンセプトマップ・交流)
○自分たちの生活の現状を整理し、アメリカ合衆国が日本に与えている影響についてまとめる。	5	○色々な面で世界の中心的役割を果たしているアメリカ合衆国の存在について深められるように助言する。	

自分たちの生活を追究してきた
 地理的事象につなげたコンセプトマップ
 自分たちの生活を比較し関連付けた A男



自分たちの生活を比較し関連付けた B子



資料編 5 ワークシート

ワークシート 1

アメリカ合衆国

2年 組 番氏名

1. ()グループ

	氏 名	課 題
1		
2		
3		
4		
5		

2. グループで取り組むテーマを決めよう。

--

3. 課題を追究するために必要な資料・情報を集めよう。

資 料 ・ 情 報	調 査 方 法
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

わかりやすく説明するために、上手に資料や情報を活用しよう！

確認・連絡事項

ワークシート 2

アメリカ合衆国と生活

2年 組 番氏名

【交流 MEMO】

--

【自己評価】

自分の考えと比較し関連付けながら聞くことができたか [A B C]
自分の考えを整理し分かりやすく説明することができたか [A B C]
自分の考えが整理され、深めることができたか [A B C]